K's NEWS
KANSAI HOKURIKU BLOCK in AREA ×3

印刷して学生みなさんでお読みください！

全国大学生協連
関西北陸ブロック
執筆者：太田茜
協力：近畿大学生協
発行日：2021年9月3日
第108号

近畿大学生協
組合員活動スタートダッシュセミナー

[組織運営]

取り組み概要

日時：７月２日・９日
場所：近畿大学内
参加者数や組合員の反応：生協とは何か？学生委員として何ができるのかを考えられたという声があった。

背景や概要：新入生は生協でどのような活動がこれからできるのかを理解し、上回生は、これまでの経験や学びから、組合員活動の楽しさを伝える。

組合員活動の楽しさを確認する

POINT.1 生協とは何か？を考え自分の言葉で

組合員活動スタートダッシュセミナーでは、自身や友人の生活を思い浮かべて何が理想か、学生委員として何ができるかを考えました。また、**春セミでの学びを生かしながら**近畿大学生協の事業や、それを担っている店舗の紹介があり、新入生は生協とコンビニの違いや**生協の魅力について知ることができました。**

近畿大学内での生協の役割や、学生委員の存在意義を考え共有し、生協への理解を深めていました。

POINT.2 多くの仲間と関わる

組合員活動スタートダッシュセミナーでは、たくさん班内交流やグループワークの時間が設けられ、新入生と上回生との関係も構築されていました。

オンライン部会をしていた時から、**「お互いの意見を否定しない」ということを大切にしようと意思統一させていた**ことから、班内交流等でも**相手の意見を受け入れようという姿勢**が見られました。また、2日間同じ班構成でさらに濃く新入生と上回生で関わっていました。

POINT.3 自信をもってGI活動のスタートを切る

組合員の理想の生活に近づけることができるのは学生委員会で、生協と組合員をつなぐ架け橋であるという話がされていました。さらに「組合員のために〇〇してあげる」といった考えではなく**「自分たち組合員でより良くする活動」**であるということを全員で確認していました。２日間で、生協の仕組みやより良い生活を目指すための手段を班内で考え、**組織の中の一人ではなく、個人の集まりの学生委員会として、これからの組合員活動をわくわくしながら取り組むことができる**ようなセミナーを作り上げていました。

新入生からは「今後の活動が楽しみ」といった声が上がり、増々の活動の盛り上がりが期待されます。

つながる元気、ときめきキャンパス。
univ. CO-OP

17 パートナーシップで目標を達成しよう

私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

ご質問や[K's NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
ブロック学生事務局 [太田茜]
Ota.Akane@univ.coop